

「きずな」の定期配布
「きずな」は、市政や市議会など身近な情報を提供する地域情報紙をめざしています。定期的な配布(無償) 希望の方は連絡を下さい。

「住民こそ主人公」
市議会報告
きずな

「疑問や情報をお寄せください。」
みなさんからの情報や疑問をきっかけに調査します。
QRコードから「これ知りたい」「あれに困っています」をお寄せください。

2021年 国民平和大行

政府に核兵器禁止条約の批准を求めスタンディング

核兵器禁止条約が発効して初めての2021年原水爆禁止国民平和大行の沖繩〜長崎コースが6日薩摩川内市入りしました。日本政府に禁止条約参加を求め、8月6日、9日の原水爆禁止世界大会に向けて、全国を歩き世論を広げます。



19人でスタンディング(6日、コープかごしま川内店前)

沖繩からの出発はコロナ緊急事態宣言を受けて「歩く」行進を中止しました。スタンディングに先だって国民平和大行進薩摩川内実行委員会のメンバーら9人は、薩摩川内市長と薩摩川内市議会議長に支援を求める申し入れを行いました。市長への申し入れには総務課長、秘書室長が、議長への申し入れには議会事務局長らが応対しました。

スタンディングでは日本共産党の井上かつひろ市議が「唯一の被爆国である日本の政府が一刻も早く核兵器廃絶の先頭に立つように求めよう」と訴えました。

入来給食センターを樋脇給食センターへ統合(2面)

日置市 生理用品を無料配布

日置市は、学校や公共施設を通して生理用品を配布する事業を始めます。生理用ナプキンが購入し、市内の小中学校や大学校を通じて児童生徒に配るほか市役所図書館といった公共施設のトイレに置くなど。生活困窮者が生理用品を購入できない「生理の貧困」に対応するため。薩摩川内市議会では、日本共産党の井上かつひろ市議や社民党市議、公明党市議などが一般質問で要求しましたが、市当局は「相談体制とセットで研究したい」との答弁にとどまっています。

東京都議選 共産党19へ議席増

東京・新宿 志位委員長への訴えより
4日に投票された東京都議選(定数127)で日本共産党は現有18議席を確保し、一議席増の19議席を実現しました。5日に行われた東京新宿での緊急街頭演説での志位和夫委員長の訴えの一部を紹介します。

「都議選三連勝」は半世紀ぶり

「日本共産党は都議選で、現有議席を確保し、19議席に前進し、都議会野党第一党を維持することができました。当選した19人のうち14人が女性であり、女性議員第一党になった。今回の都議選の勝利は、2013年、2017

こちらくらしの相談所 (No. 466)
なんでもご相談ください。
携帯 080(3996) 0237
市議会議員 井上かつひろ

「振動発生箇所」

写真のような看板が建てられています。「振動発生箇所 薩摩川内市」と書いてあります。近くの住民の方も何かはわからないと言います。何で



しょうか? 薩摩川内市に問い合わせ次のような回答がありました。3月頃に市道近くの住民から「自宅にいると家が振動する」という苦情が寄せられ、市道舗装の不具合などを点検・修繕してみたが、振動が変わらないとい

うことで、通行車両の速度超過と判断し看板を立てた。警察に対しても速度超過の取り締まりの強化を依頼しているとの回答でした。状況が改善されたかどうかは定かではありませんが、看板の謎は解きました。

東京五輪に反対の審判

読売新聞の出口調査で、「五輪開催の方針を評価しない」という方が51%になっていますが、その中の第一党が日本共産党になっている。「東京都が主催するパブリックビューイングは中止」「子どもたちをオリピックに動員する計画に、各地で反対の声が起り、都内でも18の自治体で中止」「声をあげれば政治は変えられる、このことが選挙期間中にも示されました。」

自公は過半数ならず

「今度の都議選で、自(二面へ続く)」



(写真) 声援にこたえる当選した19人の都議、衆院比例東京ブロック予定候補5氏と志位和夫委員長(右から5人目)、小池晃書記局長(右端) = 5日、東京・新宿駅西口

民党と公明党は自ら掲げた”都議会過半数”を得ることが出来ませんでした。4月25日の三つの国政補選・再選挙ー北海道 長野 広

野党共闘で大きな成果

「日本共産党と立憲民主党は、1人区、2人区、3人区の一部で候補者調整を行いました。そして相互に支援してたたかいました。その

島の三つの選挙での野党の勝利 自民党の敗北に続いて、今度の都議選は菅自公政権への大打撃となったのではないでしようか。」

総選挙躍進へ全力

都議選の成果と教訓を生かして、総選挙では、日本共産党は、比

者で一本化する調整を行った七つの選挙区でも勝利勝ち取ることが出来ました。」

例代表で「850万

15%以上」の得票を必ず獲得し、躍進を実現するために全力を上げます。「あわせて市民と野党の共闘を必ず成功させ、政権交代を実現し、国民の声が生きる新しい政権ー野党連合政権をつくるた

めに、ご一緒に頑張ろうではありませんか。」

エプロンおばさんの簡単クッキング (530)



基本調味料

りおき、とても便利です。安心、安全、経済的です。

| 濃縮だし | 白だし |
|-------------------|-----------------|
| こいくちしょう油……1000 cc | 薄口しょうゆ……1000 cc |
| 本みりん……1000 cc | 本みりん……1000 cc |
| 砂糖……100～150 g | 昆布……20 cm×2本 |
| | 花かつお……50 g |

全材料を鍋に入れ、砂糖の溶けるまで沸騰させてから冷ます。常温での保存OK。

肉じゃが、すき焼き、牛丼、天丼、親子丼、めんつゆ(5～6倍にうすめて使う)。豆腐やおくらにかけてつかってもよい。

花ガツオ以外の材料を鍋に入れ、沸騰寸前で昆布をとりだし、その後、花かつおを入れて、沸騰寸前で火をとめる。常温で保存できます。5～6倍に薄めて、吸い物、揚げ出し茶碗むし、天つゆ、めんつゆとしても使えます。

入来給食センターを樋脇給食センターへ統合

薩摩川内市は2023年9月に入来学校給食センターを樋脇学校給食センターへ統合する方針を発表しました。2016年に策定した公共施設の再配置計画方針に従ったものです。樋脇学校給食センターは樋脇小学校近くにあり、樋脇小、市比野小、樋脇中学校、樋脇幼稚園の4校に498食を供給しています。入来学校給食センターは、入来中学校近くに位置し、入来町の2小学校ー中学校、祁答院町の4小学校、1中学校の8校に666食を供給しています。7月に学校給食

会(PTA会長・学校長)へ説明し、7～8月にかけて保護者への文書配布と質問とりまとめ、8月に受託業者、物資納入業者へ説明し、厨房機材などの入替・施設改修を行う計画です。

子どもたちの食育に逆行

(井上かつひろ市議のコメント) かつてどこの学校でも敷地内に調理場のあったり、自校方式が一般的で、お昼前になると学校中を何とも言えないいいにおいが漂い、できたてのあたたかい給食をいただけました。しかし、複数の学校に給食を供給するセンター方式は、コスト面で安くつくものの、調理場と学校との距離が離れ、おいどころか、あたたかい料理が冷めてしまふなどの欠点があります。生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となる食育上、自校方式が理想的です。今回の方針は、さらにセンター化をすすめる、子どもたちに温かいものは温かく冷たいものは冷たく適温でおいしい給食から遠ざけるものです。慎重な検討が必要です。



←中俣先生のブログはこちら

中俣先生のつれづれなるままに (656)

「野菜は裏切らない」と、名言を吐いた姪っ子、遠く鹿児島から田舎の農園に駆けつけてくる。それに影響されたわけでもないが、私もせつせと野菜づくりに励んでいる。いま栽培しているのは、トイモ、サトイモ、カライモ、キュウリ、ゴーヤ、ナス、ピーマンなど、大したものではないが、それでも毎朝、畑を見に行くのが楽しみだ。キュウリはすでに、三本目を食卓に運んだ。ゴーヤも小さな実を続々と付けている。あと4、5日したら食べられるであろう。ここで困ったことが起きた。猪の襲来である。昨年からはひどすぎると思っていたら、近所の方が、最近、猪が畑を荒らして困るとおっしゃって、そうかそうなんだと合点があった。昨年は、カライモ、サトイモが根こそぎやられた。今年はずで、トイモ畑が被害に合っている。トイモはほぼ全滅で、荒らされた後に、あちこちと目を出したサトイモを植え付けた。これも根ごと掘り起こした。が、あまりに根が小さかったせい、か、食べることもなく、その後、猪はやつてこない。このまま無事というわけでもなからうと、本場のサトイモ畑には、根つこのところに丸太を放り込んでおいた。どの程度の効果があるか分からない。猪とて生きるに必死である。食べられても仕方ないかなと、鷹揚に構えている。裏切らない野菜を大事存しながら、これからは猪と共存してがんばりたいものだ。野菜もそれを許してくれるのである。(高来児童クラブ支援員)

